

平成 29 年度 静岡市協働パイロット事業「課題テーマ」一覧

今回は、各事業所管課から 3 件の課題テーマの提示がありました。

以下の内容をご確認いただき、静岡市が抱える課題の解決のため、貴団体のお力をお貸しください。なお、課題テーマの詳細や、想定される協働事業の役割分担などについては、直接、事業担当課にお問い合わせください。

| No. | 課題テーマ | 事業担当課 |
|---------|---|------------------------|
| 1 | ようこそ「しずおか暮らし」へ ～移住歓迎プロジェクト～ | 企画課 (お問合せ 221-1240) |
| 市の抱える課題 | <p>静岡市では現在、人口減少問題を抱えております。そのため、首都圏からの移住を促進することとし、平成 27 年 4 月、移住希望者の相談窓口として東京に「静岡市移住支援センター」を開設しました。</p> <p>しかし、移住者を受け入れるための体制がまだ確立されておらず、市民を挙げた移住者歓迎の意識も醸成されていません。そして、移住希望者に対し、相談から下見、体験、移住その後のフォローといったきめ細かい受入体制は、行政だけでは築けないという課題も抱えています。</p> <p>この課題を解決するため、NPOとの協働事業に取り組みたいと考えます。<u>移住者の不安を取り除き、移住をスムーズに行えるよう、移住者に寄り添った提案を募集します。</u></p> <p>例えば、「静岡に住むならこの街がおすすめツアー」の開催、「移住コンシェルジュによる何でも相談所」の設置、移住希望者と地域の方との「この地域の良いところ、イマイチなところ座談会」の開催、ネット上に、市民の皆さんを巻き込んだ「移住情報何でも掲示板」を開設するなど、NPOならではのアイデアをお待ちしています。</p> | |

| No. | 課題テーマ | 事業担当課 |
|---------|---|--------------------------|
| 2 | 今ある公園を使い倒す新たな活用方法！ | 緑地政策課 (お問合せ 221-1432) |
| 市の抱える課題 | <p>静岡市には現在、492 箇所の多様な公園があります。しかしながら、あまり活用されていない公園も見受けられます。</p> <p>公園は、子どもの遊び場や、お年寄りの憩いの場などになるとともに、さらなる賑わいを生み出す可能性も秘めています。</p> <p>そこで、市内の公園の利活用が進み、まちの賑わいの創出や新たな楽しみ方など、<u>公園の魅力を高めていただけるよう、貴団体の持つノウハウや経験を活かした事業提案を募集します。</u></p> | |

| No. | 課 題 テ ー マ | 事業担当課 |
|---------|---|--------------------------|
| 3 | 空き家の新しい活用方法！ | 住宅政策課 (お問合せ 221-1285) |
| 市の抱える課題 | <p>近年、空き家の管理が適正に行われていないことで、防災・衛生・景観等の市民の生活環境に深刻な影響を及ぼしています。本市においては、全国的に見ても空家の割合が高く、今後も世帯数や人口の減少により、空き家が増加していくことが予想されています。</p> <p>そこで、空き家を様々な用途で利活用することで、<u>空き家の増加抑制とともに、地域コミュニティの活性化につなげられるよう</u>、貴団体の持つノウハウや経験を活かした事業提案を募集します。</p> | |